

■自分の本末■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 534 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で「実現俱楽部」を中心に松村拓也の活動について、ほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

534 目次

1. 先週の報告
 2. 今週のお誘い
 3. 実現ブログより：自分の本末
 4. 居場所・連絡先
 5. このメルマガについて
-

1. 先週の報告

例年通り、水をがぶがぶ飲みながら、冷房無しの汗だくで暮らしてますが、冷房が嫌いなのでお許しを。7/1(火)は、ふきの庭で庭いじり研究会が開催され、庭で採れた桃と梅のシャーベットを美味しくいただきました。

また翌日には、庭に咲いたノカンゾウの花を煮て食べたり、庭いじりの美味しさを満喫しています。

7/3(木)に参加した一社ワンフォーワンの社員総会で、10 年以上前に取り組んだ「駒沢ドッグストリート」と地元の開発との連携が始まりつつある報告を聞いて感激しました。

また、新たに入会された AT さんどうぞよろしくお願ひいたします。

7/5(土)、笑恵館相談会にいらした YI さん、今後ともよろしくお願ひいたします。

7/6(日)は、オンラインで八島花文化財団の事務局引き継ぎに同席、新メンバーの YI さん今後ともよろしくお願ひします。

7/7(月)は、メゾンふきのメンテに来て下さったルーヴィスの NM さん、今後ともよろしくお願ひいたします。夜は一宮庵の七夕祭りも大いに盛り上がりました。

そして先週もまた、残りの時間のほとんどを実現俱楽部の仕組み作りとサイト作成に取り組みました。

.....

2. 今週のお誘い

【凡例】★：実現俱楽部の無料説明会

◎：一般参加歓迎

○：作業してますが、面談歓迎です

×：所用のため不在です

上記以外の時間帯は、24時間営業ですので、いつでも気軽にお問合せ下さい。

(火) 07/08 営業日

10-17 時 ★笑恵館・無料相談会_毎火 (世田谷)

20-21 時 ◎LR ミーティング (リモート)

(水) 07/09 営業日

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(木) 07/10 営業日

10-13 時 ○一宮庵・無料相談会_毎木 (世田谷)

13-16 時 ○日楽庵・作業&母見守り_毎木 (世田谷)

17-19 時 ◎笑恵館・運営会議_2,4 木 (世田谷)

(金) 07/11 営業日

09-11 時 ×眼科検診 (霧が丘)

09-17 時 ◎ふきの庭・見学説明会@_毎水金日 (大田)

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(土) 07/12 営業日

09-17 時 ★笑恵館・無料相談会_毎土 (世田谷)

(日) 07/13 能都・出張日

11-13 時 ×狼煙のみんなの家・落成式 (珠洲)

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(月) 07/14 営業日

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

· · · · ·

(火) 10-17 時 ★笑恵館・無料相談会_毎火 (世田谷)

20-21 時 ◎LR ミーティング (リモート)

(水) 09-17 時 ◎ふきの庭・見学説明会@_毎水金日 (大田)

13-17 時 ◎ふきの庭・庭いじり研究会_1 水 (大田)

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(木) 11-13 時 ○一宮庵・無料相談会_毎木 (世田谷)

14-17 時 ○日楽庵・作業&母見守り_毎木 (世田谷)

17-19 時 ○笑恵館・運営会議_2,4 木 (世田谷)

(金) 09-17 時 ◎ふきの庭・見学説明会@_毎水金日 (大田)

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(土) 09-17 時 ○笑恵館・受付_毎土 (世田谷) 09-17 時 ○笑恵館・無料相談会_毎土 (世田谷)

18-20 時 ×笑恵館・入居者食事会_4 土 (世田谷)

(日) 09-13 時 ◎名栗の森・見学説明会_4 日 (飯能)

09-17 時 ◎ふきの庭・見学説明会@_毎水金日 (大田)

19-21 時 ★実現 MTG_毎水金日 (未定)

(月) 19-21 時 ×(株)なのに・MTG_毎月 (稻城)

・・・・・

3. 実現ブログより：自分の本末

今回から、このブログは「実現ブログ」と改称し、実現にまつわる様々な考察に挑みたいのだが、まずは僕が実現にこだわるようになったいきさつを簡単に紹介したい。

繰り返しになるが、全てのきっかけは、1999年に僕が42歳で経験した会社の倒産だ。

メインバンクが破たんして、2か月後には資金が枯渉、お得意様のゴルフクラブに会員権の買取をお願いに行つた時、僕は倒産を覚悟した。

だが、いくら調べても倒産の定義は見つからず、「会社の潰し方」の参考書も見当たらないので、顧客、社員、下請け、銀行、その他あらゆる関係者に現状をそのまま伝え、僕がなすべきことを聞き漁った。

細かいプロセスは全て割愛するが、結果として下請けの連鎖倒産を出さずにすべての施工中現場（仕掛）を完成させ、旧会社の破産手続きを完了させながら、多くの社員の再就職を見届けて残った社員と新会社を設立し、5年後にはその会社を社員たちに託して僕は新たな仕事を模索し始めた。

こうして自慢げに語るのは、これらはすべてまぐれでなく、僕が願って実現したからであり、その喜びや自信を分かち合う仕事を今も模索し続けていることは言うまでもない。

・

こうして立ち上げた「株式会社なのに」に、当時の僕の思いがてんこ盛りに詰まっていることは、その設立文からも読み取れる。

家族が幸せになるための仕事なのに、いつしか仕事に追われ家族と過ごす時間がなくなってしまう。

仕事をするための会社なのに、いつしか会社のために仕事をするようになってしまふ。

そんな本末転倒に立ち向かうため、私たち家族は「株式会社なのに」という会社を作りました。

大株主で社長のカミさんと取締役の二人の息子に、平社員のおやじ（僕）がこき使われる「家族をそのまま法人化」することで、本末転倒を防ごうとした。

もちろん、当時の僕は約30億の保証債務を背負いこんで、取締役などになれる身分では無かったが、小さくても多くの実現を成し遂げるうちに、カネや地位を当てにせずにチャレンジすることの醍醐味に、すっかり魅了されていた。

・

ちなみに「本末転倒」を調べると、実用日本語表現辞典によれば…

本末転倒とは、「重要な部分とどうでもいい部分を取り違えること」や「手段と目的を履き違えること」あるいは「逆効果になること」などの意味で用いられる表現である。

本末転倒の「本末（ほんまつ）」は、「根本と枝葉」「大切なことと些細なこと」「本寺と末寺」などを意味する語。

同じく「転倒（てんとう）」は「さかさまになること」を意味する語である。

…とのことだ。

では、人はなぜ「本」と「末」を取り違えるのだろう。

それは、物事の優先順位は人によって異なる上に、他人には絶対理解できないからだと思う。

もちろんここでの優先順位は、単なる順位でなく、善悪、好惡、賛否、美醜などすべての対比を意味している。

つまり、人が思うことは本人にしか分からぬという極めて当たり前のこと。

そこで先日、(株)なのにのHP挨拶文に、こんなことを書いてみた。

私たち、「必要なのに誰もやろうとしないこと」に挑む会社です。

これは決して特殊でなく、至る所に転がっています。

特に「必要なのに伝えられず誰にも手伝ってもらえないこと」が見過せず、そんな思いの伝達や実現のお手伝いに取り組むうちに、これは「誰もがすべきこと」と気づき、皆さんにもお勧めしてきました。

今では、多くの友の実現（思いの現実化）に貢献できたと自負する一方で、收拾が付かなくなってきたのも否めません。

そこでこの度、自身の様々な実現支援活動を一元管理するとともに、皆さんにも利活用していただくため、活動そのものを会員制にいたします。

皆様からのお問い合わせをお待ちしています。

<https://nanoni.co.jp/250606-2/>

• •

4. 居場所・連絡先

松村拓也 メール takuya@nanoni.co.jp

攜帶 090-9830-3669

■ 抛点

一宮庵 東京都世田谷区成城 6-22-7

火曜 <https://ikkuan.com/>

笑惠館 東京都世田谷区砧 6-27-19

木・土曜 <http://shokeikan.com/>

ふきの庭 東京都大田区東矢口 1-10-8

上記以外 <http://fuki.land-resource.org/>

■ 主な所属法人:

取締役 (株)なのに <http://nanoni.co.jp/>

取締役 (株)KITAKEN

代表理事 (一社)日本土地資源協会 <http://land-resource.org/>

監事 (一社)ワンフォーワン <https://oneforwan.org/>

監事 (一財)八島花文化財団 <https://yatsushimahana.com/>

監事 (特卦)外浦の未来をつくる会 <https://www.facebook.com/sotouranomirai>

監事 (特韭)えん <https://www.act-en.org/>

■ 地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

・・・・・・・・・・・・

5. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>